

問 高齢者の暮らしと今後の地域拠点は

答 安定した生活の場を確保する



加藤 克之 議員 やとみ志政会

問 本市65歳から70歳の人
口は。

答〔介護高齢課長〕 270
8人（8月1日現在）。

問 71歳から75歳の人口
は。

答 3108人。
問 76歳から80歳の人口
は。

答 2360人。
問 70歳以上の高齢者世帯
は。

答 3483世帯。
問 令和3年度のささえあ
いセンターの利用状況は。

答 援助活動数として年間
6316件で、月平均52
6件。

問 利用料金の半額補助を
考えては。

答 利用料金助成支援要綱
に基づき費用の一部助成を
している。

問 高齢者向け分譲マン
ションやサービス付き住宅
を誘致しては。

答 介護施設等整備事業補
助金等により、民間事業者
を支援することは可能。

問 市長の見解は。

答〔市長〕 人それぞれ生活
環境は異なるので、使える
サービスを活用し安定した
生活の場の確保を。



問 海翔高等学校の跡地を
県と地域活性化を進める考
えは。

答 海翔高等学校の跡地を
県と地域活性化を進める考
えは。

答〔総務部長〕 在校生が居
るこの時期に市から進める
考えはない。

問 市長の見解は。

答〔市長〕 市側から働きか
ける考えはない。

問	地域活性化に 向けて
答	まずは魅力ある まちづくりを

問 本市に宿泊施設を誘致
しては。

答〔総務部長〕 まず本市の
顔、玄関口となる駅周辺を
中心としたまちづくりが必
要。

問 誘致で防災、雇用促進
や定住促進効果が期待でき
るのは。

答 まずは魅力あるまちづ
くりが必要。

問 駅前銀行跡地の今後
は。

答 賃貸のため、銀行内で
他に用途が無ければ返却と
のこと。

問 ATMを早急に市役所
内に設置を考えると。

答 考えはない。
問 市長の見解は。

答〔市長〕 関係者より話が
あれば、駅前関連の再開発
を中心に考える。

問 本市でキッチンカーを
整備した人への支援を。

答 国などの補助金制度が
あるので有効活用を。

問 消防分団を統合する考
えは。

答〔総務部長〕 消防庁「消
防力の整備指針第36条」に
沿って地域実情に合った団
員定数見直し、分団統合、
分団車庫の位置づけ等を今
後検討。

問 市長の見解は。

答〔市長〕 近年全国の消防
団員数が減少傾向にあり、
本市も同様であり今後の消
防活動に支障が生じること
を大変危惧している。

